

○現在の担い手カレンダーは、県部会会員からの取組み予定を事務局にて集約して作成している。
⇒使いやすさの向上や作成作業の負担軽減を図るため、担い手カレンダーのシステム化を検討

現在の担い手カレンダー作成の流れ

担い手カレンダー（新潟県部会）

2019 **9** September

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
1 <small>1923年・関東大震災</small>	2	3	4 <small>1908年・新潟大火</small>	5	6	7
8 <small>自動車事故整備推進活動強化月間</small>	9	10	11	12 <small>1982年・台風18号出水(船生)</small>	13 <small>1982年・台風18号出水(宇曲川)</small>	14
15	16 <small>1961年・第二豊原台風(県内戦後最大風害)</small>	17 <small>1933年・台風24号(糸魚川市) 1945年・秋晴台風</small>	18	19	20	21
22	23 <small>1973年・糸魚川豪雨</small>	24	25	26 <small>1959年・伊勢湾台風</small>	27 <small>2014年・御嶽山噴火</small>	28 <small>1991年・台風19号(リンゴ台風)</small>
29	30					

■担い手カレンダーとは
建設界の担い手確保に向けたイベントをまとめたカレンダーです。

(注)1.〇〇月間、〇〇の日等、土木建設に関係するものを記載しています。
2.管内の主な災害を記載しています。
3.県内の主要なイベント(供用開始など)を記載しています。

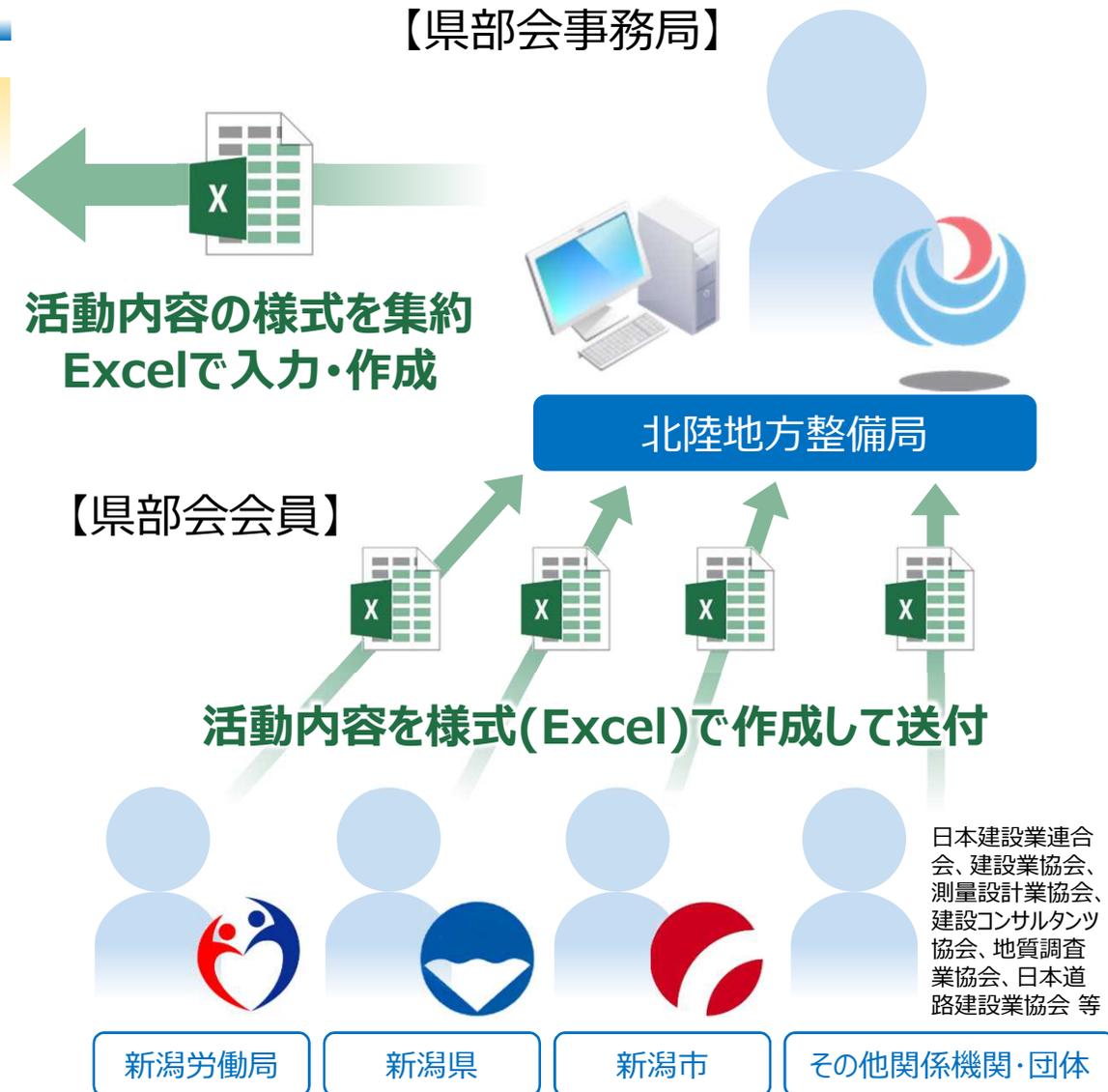
月	下越地域			中越地域			上越地域		
	日	内容	対象	日	内容	対象	日	内容	対象
10	新潟工業高校	身近な社会実習(通船川)	上旬	三上市立大高小	水生生物調査	6	上越市立高小	朝川の学習	
11	新潟大学教育学部	自然災害の体験学習	12	佐渡農工高校	地質調査実習授業	11	糸魚川市立大野	水生生物調査(堀川)	
17	新潟県立高小	環境見学会	18	長岡市立高小	環境見学会(信濃川大町津資料館等)	12	海田農業高校	環境見学会(妙高大橋整備事業)	
18	佐渡市立河崎小	久知川いももの調査	18	加茂農林高校	八十景観環境見学会				
25	新潟県立高小	交通(リアフリー)体験学習	26	佐渡農工高校	調査会実習(伊田川)	28	一般	朝川流域親子バスツアー	
26	新潟県立高小	土木計画学	26	長岡高専	環境見学会(船橋バイパス八十景観)	29	一般	朝川流域親子バスツアー	
9月のイベント	朝日こぐろ小	環境見学会(朝日造橋道橋)	5月-11月	新潟県市内の小	環境見学会(三箇川ダム)				
7-10月	新潟大学	土木計画学							
7-10月	新潟市立京浜中	職場体験学習(新潟県道事務所)							
7-10月	佐渡区立小	環境見学会(新津浄水センター)							
7-10月	新潟県立高小	「朝日おもてなし歩き」(信濃川と関分川)							

● 現場見学 ● 一般見学 ● 講演・講習 ● 出前講座 ● インターンシップ ● その他

● 下越: 岩船・新発田・新潟・五泉・佐渡、中越: 三条・長岡・柏崎・南魚沼・魚沼・十日町、上越: 上越・妙高・糸魚川

注)上記の予定は今後、変更等がある場合があります。令和元年9月作成
対象者が決まっているものを「現場見学」、一般の方を対象とするものを「一般見学」とする。

問い合わせ先: 北陸建設界の担い手確保・育成推進協議会新潟県部会事務局(北陸地方整備局企画課内) TEL 025(280)8834、内線 3158、316



担い手カレンダーシステム化検討

- 現在、Excelベースで作成していたカレンダーをシステム化してサーバー上で運用
- サーバーにBasic認証(ID,パスワード)を設定し、県部会会員が直接アクセスしてスケジュールを入力

担い手カレンダーシステム化の概要

【県部会会員】



県部会会員がサーバー内のシステムにアクセスしてスケジュールを直接入力

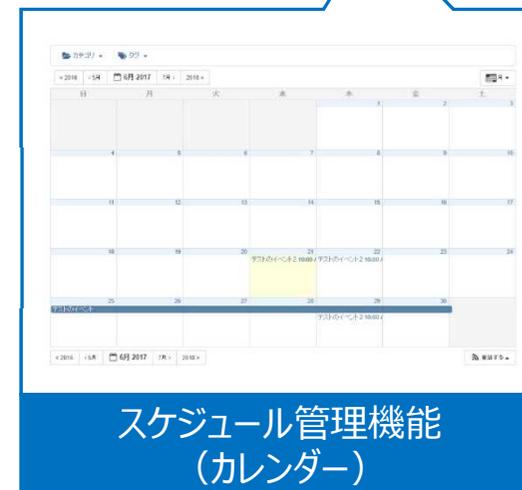
外部サーバー
(レンタルサーバー)



Basic認証



カレンダーは誰でも閲覧可能



担い手カレンダーシステム化検討

- 県部会会員が入力したスケジュールをカレンダーに表示
- 各スケジュールを選択すると、そのスケジュールの詳細がポップアップ等で表示

スケジュール管理カレンダーのイメージ

カテゴリに分けて
表示が可能

カテゴリ ▼ タグ ▼

◀ 2016 < 5月 6月 2017 7月 > 2018 ▶

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14			17
18	19	20	21			24
25	26	27	28	29	30	

土木出張PR [南魚沼市立八海中学校]
11月 12 @ 9:45 AM

登録する ▲



NEWS & TOPICS

NEW 2019/6/18

令和元年度インターンシップ情報【新潟県】(R01.6.18時点)を掲載しました。

2019/5/16

令和元年6月～令和2年3月の担い手カレンダー【富山県部会】を掲載しました。

2019/1/31

平成30年度 北陸建設界の担い手確保・育成推進協議会を開催！

2019/1/8

設立趣旨

構成員

取組内容

活動履歴



NEW 2019/6/18

令和元年度インターンシップ情報【新潟県】(R01.6.18時点)を掲載しました。

2019/5/16

令和元年6月～令和2年3月の担い手カレンダー【富山県部会】を掲載しました。

2019/1/31

平成30年度 北陸建設界の担い手確保・育成推進協議会を開催！

2019/1/8



設立 趣旨

産学官が一体となって、 取り組みを推進していく

北陸地方における建設界では、少子高齢化の進展や労働人口の減少に加え、近年の建設投資の大幅な減少による受注競争の激化等により、建設業者数や建設業就業者数も減少しており、とりわけ離職者の増加や若年入職者の減少等の厳しい状況に直面している。また、これらの状況については、これまで建設界の持つ魅力を建設界全体として発信することや建設界に対する好印象を醸成することが、うまくできてこなかったことも主因の一つと考えられる。

このような状況下においては、将来にわたる社会資本の整備・維持管理及びその品質確保や、冬期の除雪を含む災害時の対応等を通じた地域の維持等に支障が生じることが懸念されることから、地域における担い手の確保・育成は極めて重要な課題となっており、平成26年には、「公共工事の品質確保の促進に関する法律」、「建設業法」「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」のいわゆる担い手三法が改正され、建設工事の担い手の育成と確保について、建設業者団体や国等の責務が明確化されたところである。

上記をふまえ、北陸地方における建設界の担い手をめぐる現状や課題に関する認識を共有し、建設界の担い手不足に対し、建設関係団体、教育機関、関係行政機関等が一体となって担い手の確保・育成の取り組みを推進することを目的としたプラットフォームとして、「北陸建設界の担い手確保・育成推進協議会」を設置する。



北陸建設界の担い手確保・育成推進協議会

事務局：国土交通省 北陸地方整備局 企画部・建政部

〒950-8801 新潟県新潟市中央区美咲町1-1-1

TEL：025-280-8834 FAX：025-280-8835



取組 内容

担い手確保を進めるための 具体的な取組を実施

建設界の担い手確保を進めるためのコンテンツを以下にまとめました。

本コンテンツでは、若者が建設界の魅力を理解してもらうことに当面の重点を置くこととし、必要に応じて所要の追加・修正を行うとともに、具体的な取組について検討を進めて参ります。

取組内容

土木・建築系学生へのアプローチの強化

1. 実習プログラムの充実

1) 構内実習プログラムの充実

測量実習、左官作業、重機運転などにおいて、建設業協会等が資機材を提供し、社員や職人が生徒を直接指導する実習を行う

2) 現地実習プログラムの充実

実際の工事現場等をフィールドとして提供し、測量や丁張り等の作業を生徒に体験してもらう

3) 現場見学会の工夫

発注者だけでなく現場代理人等が説明することや、先輩(学校のOB)、若手および女性の技術者等が活躍する現場を見せるなどの工夫を凝らす
※文化祭等の父母・父兄が参加するイベントにも積極的に協力

2. 座学・講義等の充実

1) 行政による「地域のものがたり講座(仮称)」の開設

北陸地方整備局や自治体においては、「どう造るか」ではなく、「(北陸地方で)なぜ造るのか、なぜ必要なのか」といった「地域のものがたり」について、行政の立場から教育機関や生徒に情報提供する

※出前講座のみならず、年間のカリキュラムに組み込むことも検討

2) インターンシップの充実

単なる作業補助やお客様で終わらないために、仕事のやりがいを感じられるプログラム・コミュニケーションについて検討し、実施する

3. 建設界における情報共有

行政・建設業協会等は、求人情報、入職状況、離職状況等の情報を教育機関に提供するなど、建設界全体の情報共有に努める

上記以外の学生等へのアプローチの強化

1. 小中学生、普通校高向けのメニューを、官民共同で検討
2. 父母・父兄が参加する現場見学会の開催

Copyright(C) 2019 北陸地方整備局 All Rights Reserved.
本サイトに掲載されている記事・写真・図表などの無断転載を禁じます。

本協議会での活動内容について随時、掲載していきます。

協議会の開催履歴

平成31年01月29日	平成30年度 北陸建設界の担い手確保・育成推進協議会	↑
平成30年12月27日	富山県部会を開催	
平成30年12月17日	石川県部会を開催	
平成30年07月05日	富山県部会を開催	
平成30年06月15日	新潟県部会を開催	
平成30年06月11日	石川県部会を開催	↓

活動履歴

平成27年10月31日	新潟工業高等学校の保護者と現場見学会及び意見交換会を実施	↑
平成27年10月24日	新潟工業高等学校の文化祭に出展	
平成27年10月22日	長岡高専の学生、職員30名が工事現場を見学しました。	
平成27年10月16日	『けんせつフェア北陸in金沢』活動報告	
平成27年08月22日	『平成27年度「親子で見学会」』を開催しました。	
平成27年07月28日	『学生への建設コンサルタント業務説明会：長岡技術科学大学』を開催しました。	↓

インターンシップ情報

本協議会に参加している機関・団体のインターンシップ情報を掲載しています。実習内容の詳細や受け入れを希望する場合は、各機関・団体のホームページをご覧ください。不明な点がございましたら、一覧表の各問い合わせ先にご連絡ください。（掲載している受け入れ時期（期間）以外の実施については、お問い合わせください。）

令和元年度	新潟県内の情報	(R01.6.18 時点)	↑
平成30年度	新潟県内の情報	(H30.6.7 時点)	
平成29年度	新潟県内の情報	(H29.6.29 時点)	
平成28年度	新潟県内の情報	(H28.7.7 時点)	
平成27年度	新潟県内の情報	(H27.5.20 時点)	
	富山県内の情報	(H27.5.22 時点)	↓

担い手カレンダー

令和元年度

平成30年度

平成29年度以前

Copyright(C) 2019 北陸地方整備局 All Rights Reserved.
本サイトに掲載されている記事・写真・図表などの無断転載を禁じます。

担い手カレンダー（新潟県部会）

2019

7

JULY

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
	1 河川愛護月間 海岸愛護月間	2	3	4	5	6
7	8 1985年：梅雨前線洪水	9	10	11 1995年：7.11水害	12	13 2004年：新潟・福島豪雨
14	15	16 2007年：中越沖地震 1984年：新潟市豪雨	17 1966年：7.17水害（加治川）	18	19	20
21	22 1896年：横田切れ	23	24	25	26 2011年：新潟・福島豪雨	27
28 1974年：新潟焼山水蒸気噴火	29	30	31			

■担い手カレンダーとは
建設界の担い手確保に向けたイベントをまとめたカレンダーです。
(注)1.〇〇月間、〇〇の日等、土木建設に関するものを記載しています。
2.近年の管内の主な災害を記載しています。

	下越地域				中越地域				上越地域			
	日	区分	対象	内容	日	区分	対象	内容	日	区分	対象	内容
中旬	9~10		新潟工業高等学校土木科2年生	インターンシップ	4		塩沢商工高等学校	八十里越現場を見学(5号橋梁)				
	19		村上市、新発田市市内の高校	実際の建設現場の見学や社員からの話を通じて、建設業の「モノづくりの魅力」を発信し、職業選択に役立ててもらおう。								
下旬	19(予定)		地元高校	工事現場の見学会。								
	30		新潟市小学校高学年	親子工事見学会(新潟駅付近高架化浩二、坂井輪排水区雨水幹線下水道工事)	23		塩沢商工高等学校	柏崎トンネル見学				
					29		長岡市小学校高	親子工事見学会(柏崎トンネル工事、鶴川ダム建設工事)				

現場見学
 一般見学
 講演・講習
 出前講座
 インターンシップ
 その他

●下越：岩船・新発田・新潟・五泉・佐渡， 中越：三条燕・長岡・柏崎・南魚沼・魚沼・十日町， 上越：上越・妙高・糸魚川

注)上記の予定は今後、変更等がある場合があります。
対象者が決まっているものを「現場見学」、一般の方を対象とするものを「一般見学」とする。

令和元年6月作成

問い合わせ先：北陸建設界の担い手確保・育成推進協議会新潟県部会事務局（北陸地方整備局企画課内） TEL 025(280)8834、内線 3158, 3181